

【研究課題名】 リスクに応じた新しい胃がん検診のあり方に関する研究

【研究期間】 承認日～2022年3月31日

【研究責任者】 とくしま未来健康づくり機構 診療部 医長 青木利佳

【研究の目的】 当センターで行っている内視鏡・X線検査・ピロリ菌感染診断を用いて、徳島県における胃がん検診の精度の評価や、リスク層別化が可能かどうか等を明らかにし、今後の胃がん検診のあり方を考える。

【研究の方法】 上記期間における、検診データの解析による経時的な変化、また、蓄積された発見癌の臨床的な特徴、以前の画像によるリスク層別化の可否等について検討していく。

- ① 画像検査および血液検査のそれぞれまたは組み合わせによる胃がんリスク層別化の検討
- ② 血清ピロリ抗体価による感染診断の精度の検討
- ③ 除菌後の画像とリスク層別化の可否についての検討
- ④ ピロリ菌感染と関係のない胃がんリスク症例（A型胃炎）の検討
- ⑤ 全国的な疫学調査への登録協力（がん検診学会の調査・内視鏡学会の調査・ヘリコバクター学会の調査）

上記のような多施設共同研究にも参加していきながら、リスク層別化をいかに胃がん検診に結び付けられるかを考察する。公表に際しては、個人が特定できないように匿名化を行う。

【倫理面】 「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従い、厳重な個人情報保護に留意する。本申請は、既存資料を用いたものであり、新たな侵襲は伴わず、また介入を行わない研究である。文書によるインフォームド・コンセントは受けないが、情報公開のため、このホームページに記載する。当機構の倫理審査委員会の承認を得ている。

この研究を拒否する場合、またお問い合わせがありましたら以下の連絡先へご紹介ください。

【問い合わせ先】

徳島市蔵本町 1丁目 10番地 3

とくしま未来健康づくり機構

TEL： 088-633-2266